

6組旅行会旅日記 平泉・つなぎ温泉編

- 1 日時：6月12日（火）～13日（水）1泊2日の旅でした。
- 2 参加者（敬称略）：石垣・木鋪・木村（剛）・神原・篠田・関・高水・野上・桧垣・福田・横井・織田の以上12名
- 3 旅行概要；
 - (1) 東京発7：56 はやて103号にて一路平泉へ（各自、東京・上野・大宮から乗車）大宮駅で全員揃うと、早速酒盛り開始（幹事苦笑い：周りの客への迷惑が心配）



桧垣：4合瓶3本、福田：1本持参。それを、何と福島駅通過後、暫くして4本飲み干す。
木鋪：追加のビールを購入。しつこく名前（エミちゃん？）を確認していた。

- (2) 一関着10：21 JR東北本線に乗り換え、平泉着10：36、TAXIで中尊寺に移動。



金色堂前に全員集合、全員元気一杯。その横に芭蕉句碑：五月雨の 降り残してや 光堂



中尊寺は、初代清衡が 1105 年中興（事実上の創建）に着手。金色堂は 1124 年創建。金色堂は小高い丘の上に建てられていたので、往時の街並みから光輝いて見えたそうです。その間、待望のエミちゃん発見か？ソフト片手に記念撮影に収まっていた人がいました。



覆堂は、1288 年に作られたそうです。往時を彷彿させるものがありました。帰り道で、中尊寺本堂前で記念撮影し、その後、弁慶堂の横を通り、TAXI にて昼食場所へ移動。



そして、いよいよ待望のランチタイム。低料金（@1575 円）の割には、ボリューム満点の昼食、飽きずに又一升瓶を空けました。ただ、残念なことに、エミちゃんはみつからず。



昼食後、毛越寺に移動。毛越寺は 2 代基衡、3 代秀衡が造営。往時には、堂塔 40 僧坊 500 を数え中尊寺をしのぐ規模と華麗さがあったそうです。大泉が池の奥には、秀衡が、宇治の鳳凰堂にならって無量光院を建立。中尊寺金色堂と並び、平安時代の浄土教建築の代表例であり、当時の堂宇を全て消失した今でも、浄土庭園の素晴らしさを今に伝えていました。



平安時代の浄土思想を具現化したとされる池の前で暫し休息。その中で、関さんにご先祖様からお声がかかったらしい。「まだこちらには来なくていいよ」と言われたそうです。その後、毛越寺バス停前から「つなぎ温泉」行き直行バスにて、ホテル紫苑に移動。



いよいよ、今回の旅行のクライマックス「宴会」の始まりです。全員、飲み・食いを堪能。その中で、エミちゃんらしき人を独り占めしているお坊ちやまがいました。その彼女もお坊ちやまから「まつ毛をとるよう」強要され、そのしつこさに、最後は幹事の所に逃げてきました。後日、本人よりの告白「私が引き留めたことはなく、彼女は私のそばがいいと言って、離れませんでした」どちらの言い分が正しいか、後日篠田さん撮影の動画で確認したいと思います。いずれにせよ、エミちゃん探しで盛り上がった2時間半でした。その後、ホテルのカラオケに席を変え、更に1時間。実に、芸達者な皆様方でした。でもそのお蔭で予算オーバーとなってしまいました。但し、名幹事の差配で+1800円に止める。



ホテル紫苑は、盛岡駅からバスで30分弱の「つなぎ温泉」にある。全室人造湖の御所湖に面した風光明媚な旅館。左手が秋田駒ヶ岳（1637m）右手が岩木山(2038m)である。翌朝、皆さん清々しい笑顔で記念撮影。昨日あれだけ飲み・食いした割には元気潑刺である。



朝食後、ホテルの送迎バスで盛岡に移動。私の後輩で地元のBS代理店の高橋社長の案内で盛岡城址跡にある「もりおか歴史文化館」を見学、盛岡の歴史を勉強しました。



見学後、近くの「善」にて、うなぎで昼食。地元の高橋社長推薦だけあって、とっても美味いうなぎでした。写真を撮り忘れたのが残念。ここでも、最後の酒宴が盛り上がったことは、言うまでもありません。

昼食後、TAXIで盛岡駅に移動。盛岡3代麺（わんこそば・じゃじゃ麺・盛岡冷麺）を始め皆さんそれぞれにお土産を購入し、盛岡発14:41（はやて28号）にて帰京。実に、楽しい平泉・つなぎ温泉、一泊二日の旅でした。

先日（7月3日）上野で、今回の旅行の反省会兼解散式を実施しました。目の治療でやむなく欠席した方を除き11名の予定でしたが、開始後30分経ってもある方から連絡なし。翌朝、「全く忘れていて申し訳ない」と電話がありました。無事で何よりでした。さて、その方とは誰でしょうか？ ヒント：この6組旅行会では話題の人です。

来年の6組旅行会のお知らせ（予定です。行程を再検討中）

- ① 行く先：相馬野馬追と福島穴原温泉・裏磐梯（五色沼）の旅
- ② 日時：2013年7月28日（日）～29日（月）
- ③ 定員：MAX12名（ジャンボTAXIで移動のため）

以上の通り、この度の旅行概要をご報告致します。

文責：幹事 織田和男

以上

